

個別原価計算 第3問 問題

当工場では、実際個別原価計算を行っている。次に示した資料にもとづき、仕掛品勘定および製品勘定の()内に適切な金額を記入しなさい。

(資料)

① 各製造指図書に関するデータは、次のとおりである。

製造指図書番号	直接材料費	直接労務費	直接作業時間	備 考
No.701	280,000 円	180,000 円	120 時間	前月着手・前月完成・当月引渡
No.702				
前月	175,000 円	135,000 円	90 時間	前月着手・当月完成・当月引渡
当月	88,000 円	37,500 円	25 時間	
No.703	320,000 円	195,000 円	130 時間	当月着手・当月完成・当月末未引渡
No.704	?	142,500 円	95 時間	当月着手・当月末現在未完成

② 製造間接費は、直接作業時間当たり 3,000 円の配賦率で、各指図書に予定配賦している。

③ 当月における直接材料の在庫増減は、次のとおりであった。

月初在庫量	300 個 (@350 円)
当月購入量	<u>1,500</u> (@410 円)
合 計	1,800 個
当月消費量	<u>1,450</u>
月末在庫量	<u>350 個</u>

④ 直接材料の消費価格は、平均法を用いて計算している。

(単位：円)

仕 掛 品

月初有高	()	当月完成高	()
直接材料費	()	月末有高	()
直接労務費	()		
製造間接費	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

製 品

月初有高	()	当月販売高	()
当月完成高	()	月末有高	()
	<u>()</u>		<u>()</u>

個別原価計算 第3問 模範解答

(単位：円)

仕 掛 品			
月初有高	(580,000)	当月完成高	(1,685,500)
直接材料費	(580,000)	月末有高	(599,500)
直接労務費	(375,000)		
製造間接費	(750,000)		
	(2,285,000)		(2,285,000)

製 品			
月初有高	(820,000)	当月販売高	(1,600,500)
当月完成高	(1,685,500)	月末有高	(905,000)
	(2,505,500)		(2,505,500)

【解説】

	個 別 原 価 計 算 表				(単位:円)
	No. 701	No. 702	No.703	No. 704	合 計
月初仕掛品	—	580,000	—	—	580,000
当月製造費用;					
直接材料費	—	88,000	320,000	172,000	580,000
直接労務費	—	37,500	195,000	142,500	375,000
製造間接費	—	75,000	390,000	285,000	750,000
合 計	—	780,500	905,000	599,500	2,285,000
備 考	前月着手 前月完成 当月引渡 (820,000)	前月着手 当月完成 当月引渡	当月着手 当月完成 当月未引渡	当月着手 当月未完成 —	

製造指図書番号No. 701

直接材料費	280,000 円
直接労務費	180,000 円
製造間接費	3,000円/h×120h = 360,000 円
	820,000 円

製造指図書番号No. 702 (月初仕掛品)

直接材料費	175,000 円
直接労務費	135,000 円
製造間接費	3,000円/h×90h = 270,000 円
	580,000 円

直 接 材 料 (平均法)	
300個 @350円	1,450個 @400円
105,000円	
1,500個 @410円	580,000円
615,000円	350個 @400円
	140,000円
1,800個	720,000円
720,000円	1,800個 = @400円